

平成 22 年（2010 年）の栗駒山の火山活動

仙台管区気象台
火山監視・情報センター

地震活動及び噴煙活動は低調で、火山活動に特段の変化はなく静穏に経過しました。

○ 2010 年の活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 3～6）

大柳（山頂の南東約 20km）に設置してある遠望カメラでは、噴気は観測されませんでした。

4 月 9 日に岩手県の協力により岩手大学と共同で実施した上空からの観測では、ゆげ山、旧火口付近、ゼッタ沢、昭和湖付近の噴気や地表面温度分布¹⁾の状況に特段の変化は認められませんでした。

1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感知して温度分布を測定する測器です。熱源から離れた場所から測定することができる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

・地震や微動の発生状況（図 1～2）

栗駒山を震源とする火山性地震および火山性微動は観測されませんでした。

なお、栗駒山の近傍では、2008 年 6 月 14 日に発生した「平成 20 年（2008 年）岩手・宮城内陸地震」（M7.2）の余震活動が続いています。

この資料は、仙台管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sendai/>) や、気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

※資料は、気象庁のデータの他、東北大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータを利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50m メッシュ（標高）」を使用しています（承認番号 平 20 総使、第 385 号）。

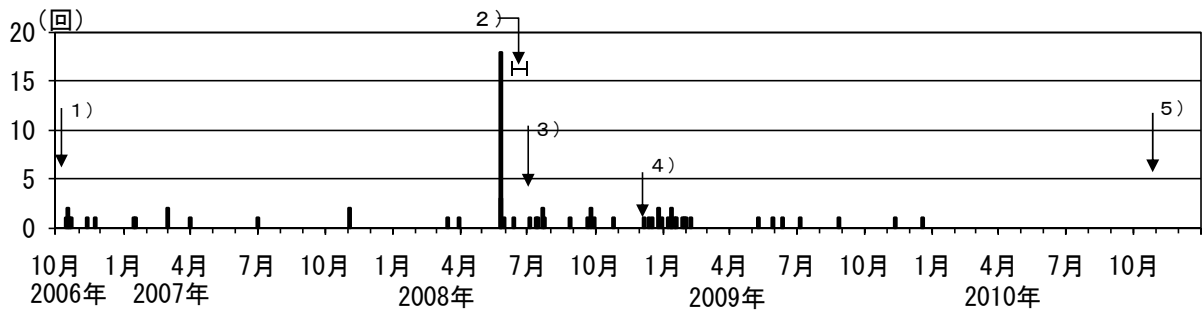


図 1 栗駒山 日別地震回数 (2006 年 10 月～2010 年 12 月)

- 1) 2006 年 10 月 12 日から旧耕英観測点 (山頂から南東約 4 km) で観測開始。
- 2) 2008 年 6 月 14 日から 7 月 2 日 18 時まで「平成 20 年(2008 年)岩手・宮城内陸地震」の影響により観測不能となっていました。
- 3) 2008 年 7 月 2 日 18 時から小安(おやす)観測点 (山頂から北西約 10km) で監視を開始。
- 4) 2008 年 12 月 4 日から旧耕英観測点が観測再開。
- 5) 2010 年 10 月 1 日から耕英観測点 (山頂から南東約 4 km) で観測開始。

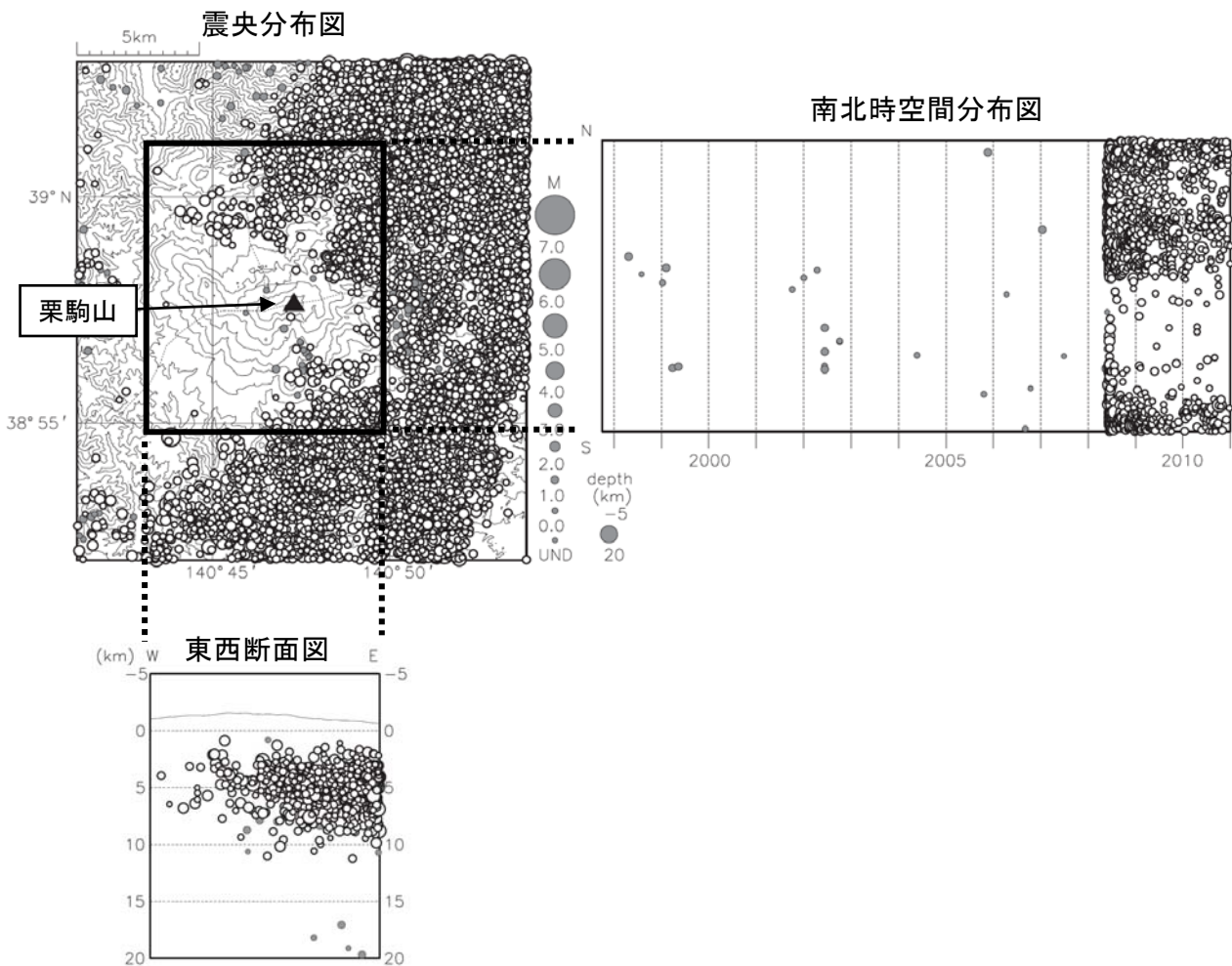


図 2* 栗駒山周辺の地震活動 (1997 年 10 月～2010 年 12 月)

注) 2001 年 10 月以降、検知能力が向上しています。

M (マグニチュード) は地震の規模を示します。

図中の一部の震源要素は暫定値で、後日変更することがあります。

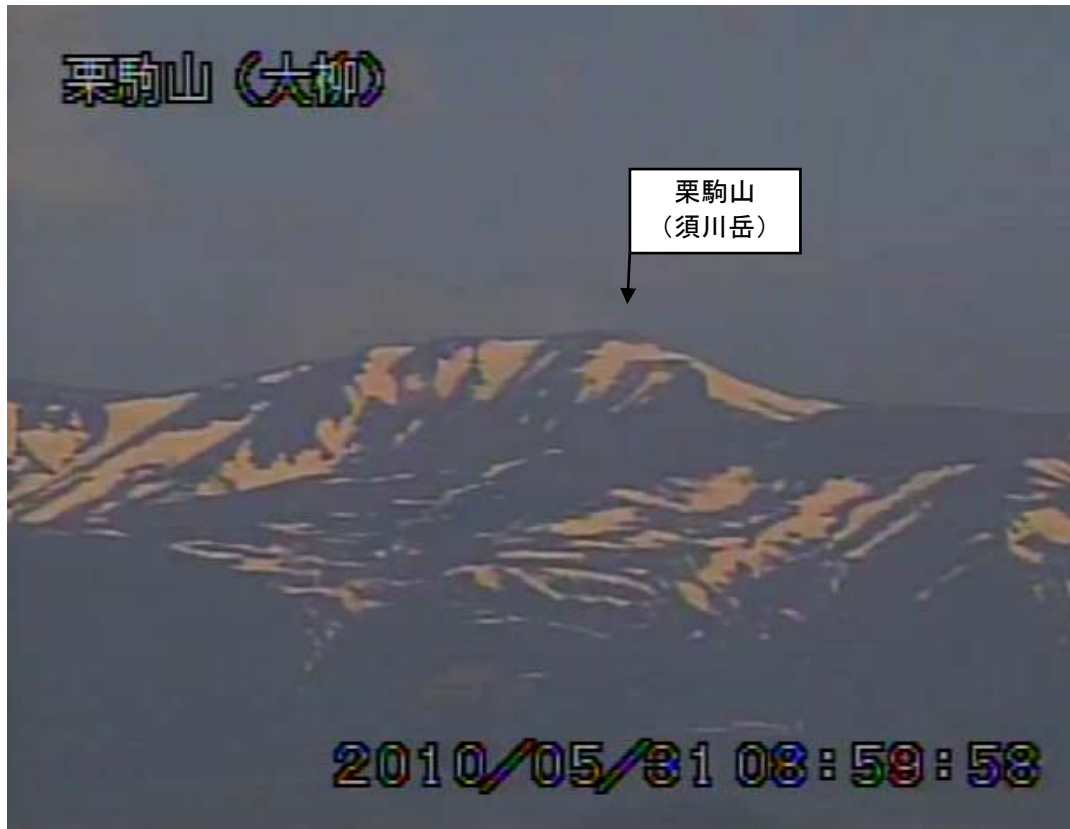


図 3 栗駒山 遠望カメラによる映像（5月31日09時00分頃）
大柳（山頂の南東約20km）に設置してある遠望カメラからの映像。

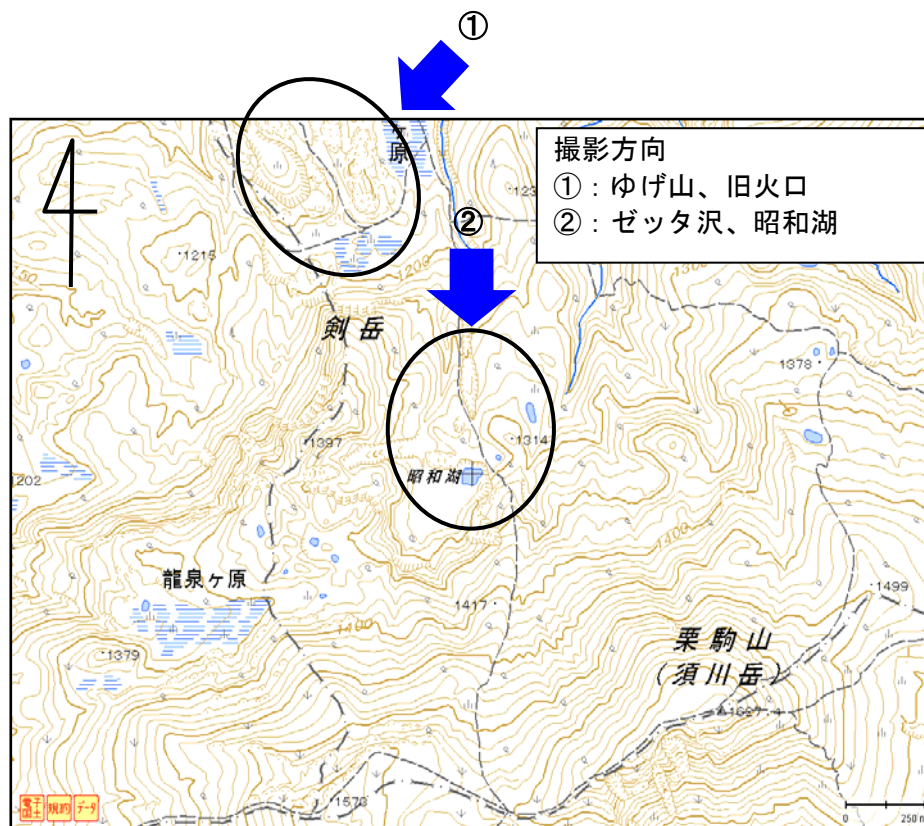


図 4 栗駒山 上空からの撮影ポイントと図 5 及び図 6 の撮影方向

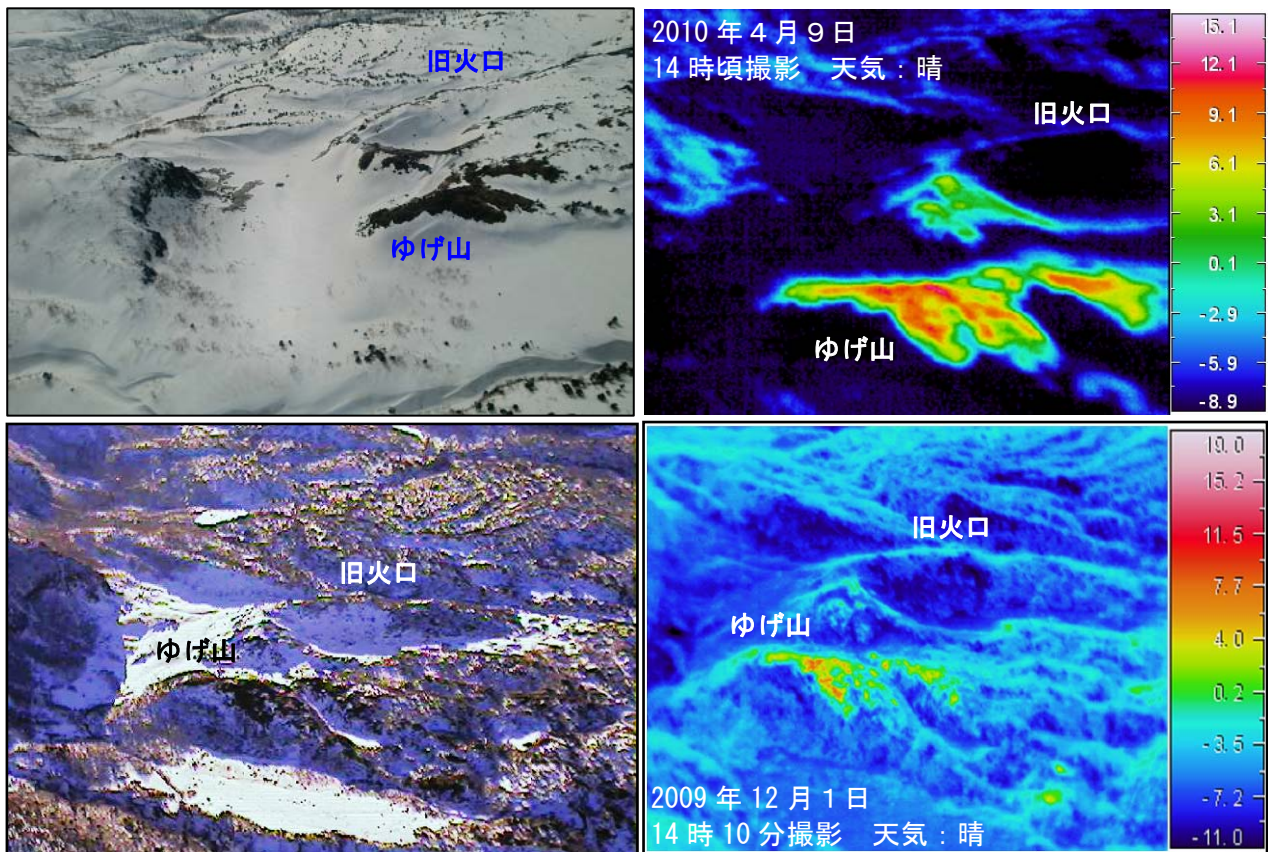


図5 栗駒山 ゆげ山、旧火口付近の可視画像（左）と地表面温度分布¹⁾（右）
 上段：2010年 4月9日、撮影方向① 下段：2009年 12月1日、撮影方向①

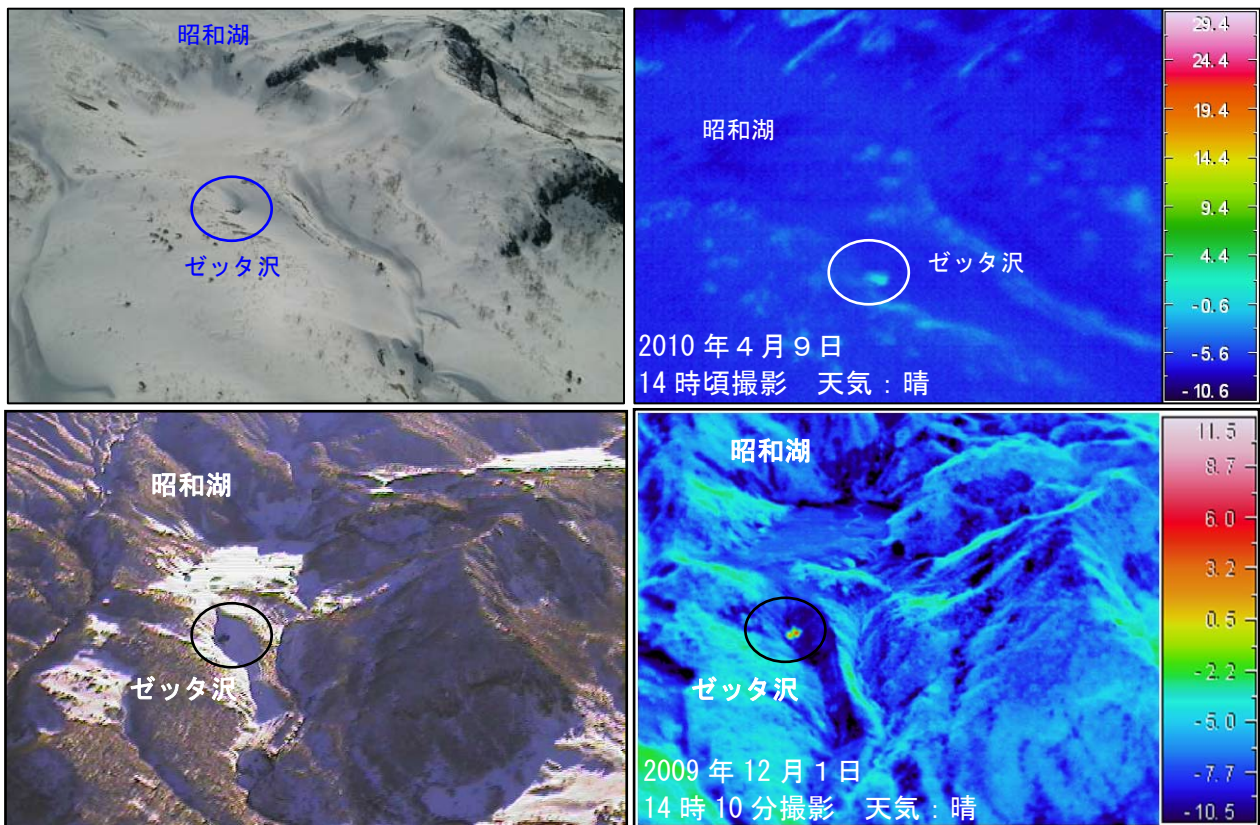


図6 栗駒山 ゼッタ沢、昭和湖付近の可視画像（左）と地表面温度分布¹⁾（右）
 上段：2010年 4月9日、撮影方向② 下段：2009年 12月1日、撮影方向②

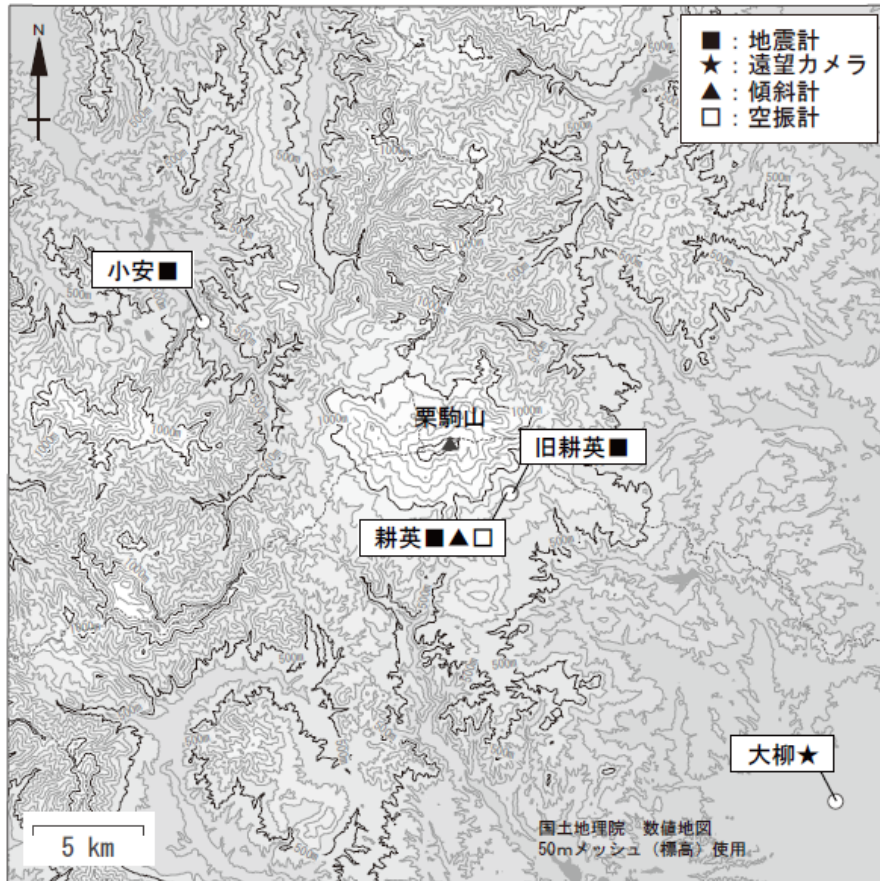


図 7 栗駒山 観測点配置図

(小さな白丸は気象庁観測点位置を示しています。)

表 1 栗駒山 気象庁観測点一覧

観測種類	観測点名 (旧観測点名)	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高 (m)			
地震計	旧耕英 (栗駒耕英)	38° 56.48′	140° 49.20′	848		2006.10.12	短周期 3成分 2010年11月12日：観測終了
	小安 (栗駒小安)	39° 00.68′	140° 39.55′	335		2008.7.2	短周期 3成分 2010年10月8日：観測終了
	耕英	38° 56.45′	140° 49.08′	840	-97	2010.9.1	短周期 3成分 ポアホール型
空振計	耕英	38° 56.5′	140° 49.1′	840		2010.9.1	
傾斜計	耕英	38° 56.5′	140° 49.1′	840	-97	—	※調査運転中
遠望カメラ	大柳	38° 48.9′	140° 59.4′	80		2010.4.1	

※2010年8月2日より観測点名が変更になっています。